

2025年度

NPO法人 ネットワーク・フェニックス

事業報告書



<http://npo-phoenix.jp>

2025年4月1日～2026年3月31日

【長岡花火発信事業】 ～長岡の誇りを次世代に～

戦災や自然災害からの復興を遂げた長岡市。その復興魂から生まれた長岡まつり大花火大会やフェニックス花火を築き上げた先人たちの心を、我々は次代を担う子どもたちに出張授業という形で伝えて参りました。本年はフェニックス打ち上げ20周年の節目の年。更に次世代への伝播を強化して参りました。今の子どもたちが中越大震災を経験していない中で、今年度も次世代にフェニックス花火の想いをつなげる活動を精力的に行って参りました。

(1) 長岡花火普及啓発事業

一般財団法人長岡花火財団フェニックスボランティア部会と連携し、小中学校を対象とした「出張花火ミュージアム」については長岡市内小中学校4校実施がありました。

(豊田小学校・千手小学校・附属長岡小学校・東中学校)

特に、長岡市立千手小学校4年生との取り組みは、今までの発信事業を一步進めた内容となりました。フェニックス花火の歴史を学んだ後、4年生の児童と共に、フェニックス花火協賛金募金活動を実施、更に、8月2・3日の長岡まつり大花火大会にて、花火大会開始前のアナウンスにてフェニックス花火に対しての応援メッセージを吹き込んでもらい、会場内にて流しました。また、長岡市立豊田小学校6年生との取り組みは、「きずなの花火」を自分たちの手で打ち上げたいという想いに共感し、募金活動などについてアドバイスを実施いたしました。

今までは座学で完結していた取り組みを体験型に一步進める事で、より子どもたちの記憶に残る活動となることを実感いたしました。この経験を活かし、これからも長岡の誇りを次世代につなげるために精力的に活動して参ります。

また、市内小中学校以外に対しても、フェニックスの歴史に対しての講義を行いました。

(長岡造形大学・IVUSA・長岡大学・日本花火鑑賞士会・長岡高校同窓会栃尾支部・

フェニックスフェスティバル など) これからも与えられた機会、より広くフェニックス花火について伝播して参りたいと思います。



(2) 長岡花火発信事業

一般財団法人長岡花火財団、NPO 法人ながおか未来創造ネットワークと連携し、アオーレ長岡シアター付設の「長岡花火情報室」にて、市内外からの来場者に向け、通年で長岡花火の魅力を発信するとともに、おもてなしの心で長岡花火ファンの増大を目指し事業を実施いたしました。今年度も市内・県内の小中学生へ向け長岡花火の歴史やフェニックス花火誕生の経緯などを解説いたしました。

アオーレ長岡シアター・長岡花火情報室来場 11,542人



(3) 「フェニックスフェスティバル」の開催

今年度フェニックス花火打ち上げ20周年を終え、これからの10年、そしてその先もフェニックス花火の想いを広く多くの方々に知ってもらいたい。そして忘れないでもらいたい。という思いの元、今年度初めて、市民向けの主催事業「フェニックスフェスティバル」を開催

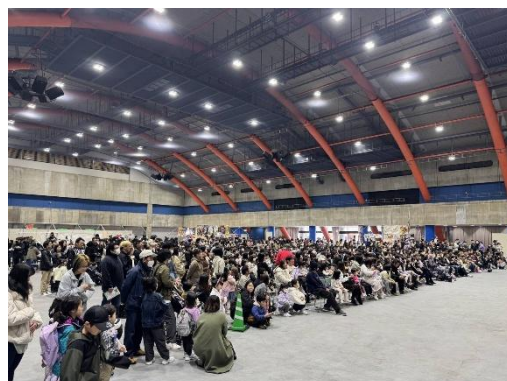
いたしました。2日間開催で、「出張フェニックス先生」の講義を実施、20年のフェニックス花火に関する歴史にまつわる「クイズラリー」を通じて、フェニックス花火の事を楽しく学んでいただいたと思います。

これからも、広く多くの方々にフェニックス花火について伝えて参ります。

日 付：2026年3月20日21日（金（祝）・土）

会 場：ハイブ長岡

来場者数：8,000人（2日間計）



【花火打上支援事業】 ～フェニックス20周年の節目にさらに情報発信を強化していく～

(1) フェニックス花火協賛金募金事業

2004年10月23日の新潟県中越大地震からの一日も早い復興を祈願し、またご支援いただいた多くの方々への感謝のシンボルとして「復興祈願花火フェニックス」と題し、世界一として誇れるような壮大な規模の花火を打ち上げ実現することができました。

今年度もクラウドファンディングの実施をいたしました。クラウドファンディングを実施する事で、昨年同様、協賛金の拡大につながった以上に、市外県外の多くの方々へ、長岡花火の事、フェニックス花火の事を広く知っていただき、一人でも多くの方々に応援していただいたことが成果となりました。

これからもクラウドファンディングのみならず、あらゆる方法を模索し支援の輪を広げていきたいと思っております。

クラウドファンディング「20年目を迎える復興祈願花火フェニックスを成功させたい！」

支援者計 530人

支援総額 18,926,500円

もう一度プロジェクトをやって欲しい 272人

(2) 長岡まつり大花火大会フェニックス席の設営・運營業務

長岡まつり大花火大会会場のフェニックス席は、大学生を中心としたボランティアスタッフにより、設営・運営しております。ただ当日の人員としてのボランティアではなく、県内外から集まる大学生ボランティアに長岡の誇りである花火とフェニックス花火の想いを広く伝え、当日の活動への協力がフェニックス花火の協賛につながっている事を理解してもらう事に意義があるものと考えております。

今年度もIVUSA(NPO 国際ボランティア学生協会)、長岡造形大の学生に加え、昨年度初めて参加した長岡大学の学生(長岡大学レオクラブ)も2年目の参加となりました。更に新たなボランティアの輪を広げ、多くの若い世代にフェニックス花火の想いを伝えて参ります。そして、フェニックス席以外でも私たちボランティアスタッフの活動も行われ、長岡まつり大花火大会会場全体の運営にも貢献できたと思っております。これからも長岡まつり大花火大会の運営に協力して参ります。



(3) フェニックス花火協賛シール

シール協賛：64社 1,462,000円



(4) 「フェニックス花火」支援自動販売機設置事業

協賛金：50,699円 (2026年3月31日現在)

フェニックス花火協賛金：25,494,703円 (2024年9月1日～2025年8月31日)

協力団体：株式会社 CAMPFIRE

一般社団法人長岡青年会議所、アクシアル リテイリング株式会社他、協賛企業
リバーサイド千秋、道の駅ながおか花火館 募金箱設置協力企業・店舗 他



【プロジェクト事業】 ～事業を通じた地域の活性化への寄与～

長岡には長岡花火をはじめ、歴史、文化、自然、景観、特産物など多くの地域資源を有しております。これらの地域資源を発掘し、光を当てることにより地域の魅力や価値の向上を図り、更なる地域の活性化を目指します。その活動を通じて様々なネットワークを構築し、地域を盛り上げて参りました。

【実施事業】

- ・ながおか米百俵フェス 飲食ブースの運営
- ・おもてなし事業（フェニックス席での飲食ブースの設営）
- ・フェニックス関連グッズなどの開発販売

(1) ながおか米百俵フェス 飲食ブースの運営

今年度は会場と開催時期を変え開催された米百俵フェス。あいにくの天候などもあり、反省点の残る内容でしたが、改善を行いこれからも米フェスへの参画を通じて地域の活性化に寄与して参ります。

日付：2025年5月24日25日（土・日）

会場：国営越後丘陵公園

飲食出店：30店

(2) 長岡まつり大花火大会フェニックス席 おもてなしブース

日付：2025年8月2・3日（土・日）

会場：長岡まつり大花火大会 右岸 フェニックス席

飲食出店：6店

(3) フェニックス花火カレンダー

発売：2025年11月20日

製作：7,500枚

販売：7,350枚

購入企業・団体：19社 7,100枚



(4) 第19回フェニックスカップジュニアバレーボール大会

日付：2025年7月6日（日）

会場：長岡市みしま体育館

参加：20チーム 500人



【フェニックス20周年事業】 （プロジェクト事業）

「フェニックス感謝祭～20年のご支援に感謝 そして次世代へ～」の実施

今年度フェニックス花火は打ち上げから20周年の節目を迎えました。中越大震災の復旧から復興に向けてご尽力なされた方々、数々の困難を乗り越え最初のフェニックス花火の打ち上げにご尽力なされた方々、そして今に至るまでフェニックス打ち上げにご支援・ご協力頂いた全ての方々に感謝の気持ちを贈り、そして、これからも「復興と平和のシンボル」であるフェニックス花火を次世代につないでいきたい。そのような想いで企画いたしました。

2026年3月開催のフェニックスフェスティバルではイベント実現のため「長岡フェニックス花火が育んだ復興の物語を次世代へつなぐイベントを実現したい」と題し、クラウドファンディングを実施いたしました。

(1) フェニックス感謝祭

日付：2025年11月2日（日）

会場：東山ファミリーランド

内容：・セレモニー（関係諸団体への感謝状の贈呈）

- ・歌、ダンス、合唱などの発表
- ・クイズラリー
- ・自衛隊・警察・消防の車両展示
- ・花火打ち上げ 他



(2) フェニックスフェスティバル (再掲)

日付：2026年3月20日21日(金(祝)・土)

会場：ハイブ長岡

内容：・クイズラリー

・パネル展

・キャラクターショー

・飲食物販 他

〈クラウドファンディング〉

支援額：2,528,000円

支援者：108人

【中心市街地活性化事業】～まちなか賑わい創出事業～

長岡市中心市街地(まちなか)の活性化を目的に他の団体、施設、店舗等と連携し、大型LEDビジョン「まちかどフェニックスビジョン」を活用し情報を発信しました。

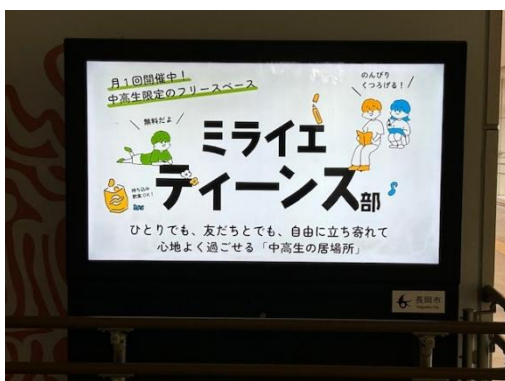
■まちなか情報発信事業■(通年事業)

大型LEDビジョン「フェニックスビジョン」にて長岡まつり時の交通情報の発信をはじめ中心市街地でのイベントで活用する等、長岡市の旬な情報を発信。大花火大会時の交通情報では上映時間を延長することにより帰路の混雑緩和、混乱を抑制することができました。

今年度は新規事業として、まちなかサイネージ(長岡駅ペDESTロリアンデッキ設置)を活用した市政情報等の上映の運用を開始いたしました。



(フェニックスビジョン)



(まちなかサイネージ)

【委託・ソリューションサービス事業】

一般財団法人長岡花火財団をはじめとする他団体からの委託事業を効果的に運営するためシステム開発・構築を行い、多様化するニーズによる「新しい公共」のサービスを提供いたしました。

■長岡花火関連事業■（長岡花火発信事業、花火打上支援事業・プロジェクト事業再掲）

- ・長岡花火 PR 業務
- ・フェニックス席運營業務
- ・フェニックス席設營業務

■中心市街地活性化関連事業■（中心市街地活性化事業再掲）

- ・まちなか賑わい創出事業
- ・市政情報上映管理業務
- ・まちなかサイネージを活用した市政情報上映管理業務

【画像提供】

長岡市

（一財）長岡花火財団

NPO法人ながおか未来創造ネットワーク